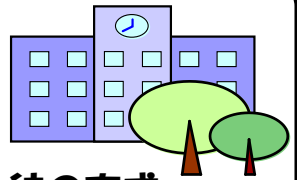


# せんだん

岩国市立米川小学校だより

令和4年度 No.3 6月1日発行

米川小学校長



〈周東町全小中学校教育目標〉

「ふるさとを愛し 心豊かに たくましく生き抜く 児童生徒の育成」

## 春季大運動会 感動をありがとう！



さわやかな青空の下、春季大運動会が無事に開催されました。途中で雲が広がり強い日差しは免れましたが、子どもたちの思いは熱く、この日に向けて取り組んできたことを100%発揮できた運動会となりました。5月の連休明けと同時に本格的な練習がスタートし、約3週間の練習の成果を見事に披露した子どもたちのがんばりに、「感動をくれて、ありがとう」という感謝とねぎらいの気持ちでいっぱいになりました。

一番練習に時間をかけた「表現」ですが、上の学年にあたる3・4年生や6年生がまずは振り覚え、下の学年に教えるという方法をとっていました。初めのうちは自分の動きを覚えることに一生懸命でしたが、踊れるようになると周りに目を向け、できない人のそばで一緒に踊りながら教える姿が見られました。友達に寄り添って教えたり励ましたりして、できたことを自分のことのように一緒に喜ぶ姿には心が和みました。本番の出来はいかがでしたか。子どもたちが胸を張って踊る姿に熱いものがこみ上げてきたのは、決して私一人ではないと思います。

応援合戦は、赤白それぞれの本気が、力強く伝わってきました。子どもたちは朝の時間や昼休みを使って、応援団を中心に練習を重ねてきました。一人ひとりの‘声’が、みんなの力となる応援合戦です。ここにくるまでに、みんなの気持ちがそろわずまとまらないこともあったはず。しかし、応援団の声かけのもと、結束を徐々に強め、本番では頼もしいチームワークが見て取れました。赤白ともに、甲乙つけがたい応援合戦でした。

ここで、今一度振り返りたいことがあります。今年度の児童チャレンジ目標のことで。

（な）かまを大切にしよう

（か）んがえて行動しよう

（よ）りそってすごそう

（く）るしくてもあきらめない

このチャレンジ目標が、運動会の中で達成できたでしょうか。私は、一人ひとりに是非振り返ってほしいと思います。運動会の中には、個人種目もあれば団体種目もあります。がんばるところはそれぞれです。その中で運動会は、一人のがんばりがみんなのがんばりにつながっています。大きな感動を残してくれた米川っ子だからこそ、自分をしっかり見つめ、次の活動につなげてほしいと思います。

## 6月・7月のおもな行事予定

6月 2日(木) 地震想定避難訓練  
3日(金) いも畑マルチかけ  
6日(月) いも苗植え  
7日(火) プール清掃  
13日(月) 田んぼアート田植え  
14日(火) 5・6年合同学習  
15日(水) 参観日、CS会議  
17日(金) プール開き

7月15日(金) 個人懇談①  
19日(火) 個人懇談②  
20日(水) 終業式  
21日(木)・22日(金) 3・4年自然体験学習  
25日(月) サマースクール(～27日)  
26日(火) 6年音楽鑑賞会

# 運動会の舞台裏では、こんな動きがありました



CS・育友会・おやじの会が、早朝のテント設営や得点板の設置、会の運営（受付や係の補助、駐車場の見守り等）に力を貸してくださいました。



4年生以上は、「準備」「放送」「記録」「演技」「繰り出し・児童」の5つの係に分かれ、運動会を支えました。自分が出場しない種目中にも、絶えず係として動く姿に頼もしさを感じました。

何より子どもたちの力の源となったのは、来校された保護者や地域の方の温かいご声援でした！



運動会終了後、テントの片付けや机・いすの撤収等、火曜日からの学校生活が通常に戻るよう、たくさんの方が力を貸してください、あつという間にいつものグラウンドに戻りました。お疲れのところ、本当に感謝しております。

学校だよりのご意見・ご感想は、いつでもご連絡ください。（米川小：84-0607）